

令和5年9月7日

保護者様

加古川市立氷丘中学校
校長 加藤 勉

熱中症予防対策に係る自動販売機の設置について

処暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、加古川市と大塚製薬との包括連携協定を活用し、熱中症予防対策として下記のとおり自動販売機を設置することとしましたのでお知らせします。趣旨及び意義をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

記

- 1 設置の趣旨 生徒が持参した水分が不足したとき、熱中症予防のための飲料水を確保すること
- 2 教育的意義
 - ・既成概念にこだわらず、“健康維持のために学校に自動販売機を置く”という時代に合う新しい学校文化の構築をめざします
 - ・生徒が主体的に考えたルールにより運用することで、主体的・自立的に行動する姿勢を育みます
- 3 運用開始日 令和5年9月7日（木）
- 4 設置場所 体育館北側
- 5 販売商品 熱中症予防のための商品群（スポーツドリンク・水・お茶）で、販売価格は一般小売価格より低価格で設定されます
- 6 その他
 - ・自動販売機はあくまでも熱中症予防のためです。熱中症の症状がある場合は、従来どおり必要に応じて学校備蓄の経口補水液等で対応します。
 - ・設置する自動販売機は、災害対応の備蓄庫として有事の際に規定に基づき飲料が無償提供されます。
 - ・スポーツ等で学校施設利用者が、活動時に購入することも可能です。

※裏面に生徒会が考えた「利用のルール」を記しています。